

機器利用技術講習会のご案内

【高精度往復しゅう動式摩擦摩耗試験装置】

地方独立法人大阪府立産業技術総合研究所では、所有している試験研究機器等を用いて中小企業の皆様の新技术・新製品の開発や生産管理・品質管理のお手伝いをしています。これら試験研究機器の利用範囲、性能などの特徴をより具体的にご理解いただき、皆様方に一層ご利用いただくため、下記の要領で講習会を開催しますのでご案内申し上げます。

◆日 時：平成 26 年 10 月 31 日(金) 10 時 15 分～11 時 15 分
講習時間は1時間程度です。

◆場 所：(地独)大阪府立産業技術総合研究所 (和泉市あゆみ野2-7-1)
当日は、講習開始時刻までに当研究所の玄関ホール 講習会受付にて、受付をお済ませください。担当者が講習会場にご案内します。

◆定 員：4 名
※ 受講票は発行いたしません。
※ 受講には TRI カード が必要です。まだお持ちでない方は当日お申し込みいただけます(無料)。

◆費 用：無料

◆申込み先：(地独)大阪府立産業技術総合研究所 顧客サービス室 顧客サービス課
※ お申し込みはメール (fukyu@tri-osaka.jp) またはFAX (0725-51-2509) でお願ひします。
メールでお申し込みを頂いた方には、当研究所の関連情報をお知らせする「産技研ダイレクトメールニュース」を配信させていただきますので、ご了承下さい。

◆対象機器：高精度往復しゅう動式摩擦摩耗試験機 (高荷重型)
本装置では種々の形状の金属、プラスチックなどの試験片に対して、点接触、線接触、面接触など様々な接触形態で往復摩擦を行い、すべりが始まる直前の静摩擦係数や、往復繰り返し摩擦における動摩擦係数を精度良く測定します。また数万回以上の往復運動の繰り返しが可能であり、試料間の耐摩耗性の比較や表面状態の変化にともなう摩擦係数の変化を調べることができます。また、本装置は温度25℃、湿度50%RHを維持できるブース内に設置しており、天候・季節の影響を受けずに高精度な摩擦係数の測定が可能です。新しい材料開発あるいは材質の変更などによって摩擦摩耗特性の調査が必要な際、この装置が有効な手段となります。

本講習会では、初めて摩擦摩耗試験を行う方を対象に、機器の概要説明を行なった後、様々な試料を用いて、試料のセットアップ方法および測定の実演を行います。また、摩擦摩耗試験に関する技術相談にも当日対応いたします。

◆講習担当：(地独)大阪府立産業技術総合研究所 金属材料科 道山 泰宏、新井 美絵
・お問い合わせ先：顧客サービス課 (TEL：0725-51-2518)

